



2020年11月13日

各 位

会社名 アディッシュ株式会社  
代表者名 代表取締役 江戸浩樹  
(コード番号: 7093 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 松田光希  
(TEL. 03-6869-3777)

2020年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年8月12日に公表した通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年12月期 通期連結業績予想の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

①修正の内容

(単位: 百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
					円 銭
前回発表予想 (A)	2,800	51	50	35	20.85
今回修正予想 (B)	2,720	△15	△18	△26	△15.47
増減額 (B - A)	△80	△66	△68	△61	-
増減率 (%)	△2.9%	-	-	-	-
(参考) 前期実績 (2019年12月期)	2,501	130	135	92	64.27

②修正の理由

2020年12月期の連結業績予想につきましては、8月12日時点において、外出自粛要請の終了時期及び新型コロナウイルス感染症の収束時期を予測することが困難であることから、2020年12月末日まで引き続き外出自粛を要する社会情勢が続くものと仮定した上で、一定数存在する対面での商談による新規商談機会の減少や既存取引先からの追加受注機会の減少が発生すること、また国内経済の見通しの不透明さから、企業における外注費の抑制や見直しの動きが加速し、短期的に取引の解約や縮小等の影響が発生するものと予想しておりました。

このたび、前回の修正時点における予想を上回る規模にて、既存取引先からの追加受注機会の減少、解約及び縮小、また新規案件の開始遅延が発生していることを受け、売上高について、前回の修正時点よりさらに80百万円の減少が見込まれると判断し、当期の連結業績予想を修正することといたしました。なお、業績予想修正において、新型コロナウイルス感染症に関する社会情勢についての仮定に変更はありません。

連結業績予想の修正とともに、8月12日に公表した主要サービス別売上高及び営業費用の見込みにつきましても、以下の通り修正いたします。

(1) 主要サービス別売上高

(単位：百万円)	ソーシャルアプリサポート	インターネットモニタリング
前回発表予想 (A)	1,302	1,024
今回修正予想 (B)	1,210	1,023
増減額 (B - A)	△92	△1
増減率 (%)	△7.1%	△0.1%
(参考) 前期実績 (2019年12月期)	1,158	923

(2) 営業費用

売上高の減少を受け、当事業年度において約30人の増員を予定していた人員計画を変更し、約15人の減員といたしました。人員計画の変更の結果、売上高に占める労務費は前回予想の1,405百万円に対して1,400百万円、販売費及び一般管理費に占める人件費は前回予想の532百万円に対して520百万円となる見込みであり、さらなる経費削減の実施により、通期営業費用は前回予想から20百万円の削減となる予定です。なお、今期においても新規案件は堅調に積み上がっていること及び2020年12月期第4四半期以降に開始する案件が複数控えていることを受け、中長期的な競争力及び成長性確保の観点より、引き続き効率化や自動化への研究開発費及び新規事業開発は継続して投資することとしております。

なお、当社の提供するカスタマーソリューションサービスにおける新規受注案件の売上計上時期は、顧客企業における新規ゲームタイトル及びアプリの公開スケジュールに原則として依存しており、当社では、顧客企業より受領する新規ゲームタイトル及びアプリの公開スケジュールに則り売上高の見込みを立てております。しかしながら、新作ゲームタイトル及びアプリの公開スケジュールは様々な理由により開始遅延が発生するため当社にてスケジュールを精緻に予測することが難しく、新規案件の開始遅延が発生した場合においては、短期的に売上高に占める労務費の割合が高くなり利益を圧迫することから、業績が大きく変動する可能性があります。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上